

PICK UP PLAYER INTERVIEW

インタビュー・文：加茂郁実

プロの自覚を持って、リーグ戦に臨む

久保 飛翔 (慶應義塾大学) DF / 4年

ボクが2年のときに、慶大は残留争いに巻き込まれて本当にきつかった。ああいった思いもリーグ戦ならではですね。そこで、チーム全体として守備に立ち返り、引き分けでもいいから、勝点を積み重ねていこうというサッカーになりました。

そして、昨年は前期リーグを4位で折り返しました。ところが、後期リーグは失速。2勝しかできずに、本当に悔しい思いをしました。ただ、なぜ、あんなってしまったのかをきちんと考えると、ほかのチームが総理大臣杯を経験して成長している間、ボクたちはその期間の取り組みが少し甘くて、成長の度合いが足りないのではないかと、夏のすごし方を変えなければいけないという考えにいたってここまで取り組んできたので、この秋は絶対にいけるという自信があります。ぜひ、その成果を見てください。

今年も堅守速攻の形は変わりません。ただ、攻撃の選手がいいので、どうしても攻撃的になって、守備がおろそかになってしまい、前期リーグは失点が多かった。全体的にもう少し守備の意識を持たなければいけないですね。

現在のサッカーは前線の選手も守備をやらなければいけないし、なんといっても武藤嘉紀(慶大→FC東京→1.FSVマインツ05)くんがチームでも、代表でもめっちゃ守備をするので、あれを見たら、みんながしっかりとやらなければいけないって思いますね。武藤くんは攻撃力もありますけれど、守備の貢献度が非常に高いですね。あれは大学時代からでした。前線の選手がスプリントしてプレスをかけると、それが守備のスイッチになるので、何もいわずとも連動してみんなボールを取りにいける。大事なことだし、守備の人間としては助かります。

大学サッカーと一言でいっても、各大学にそれぞれ特色があって、慶大はミーティングを何回も重ね、みんなで本音を言い合う。自分が何でこのチームにいるのか、どういう役割なのか。正直、最初は何で、ここまでやらなければいけないの? って思ったけれど、先輩たちを見ているうちに、

自分もこうなりたいって思うようになった。簡単にいえば、人間力が大学の中で備わっていった。慶大はプロを育成するのではなく、社会に出て、活躍できる人材を育成したいという部分があるので、より、そういった部分が色濃く出るのかもきれいなですね。

そのなかで、ボクはフェジャーノ岡山というプロへの道を選択しました。すごく悩みました。プロに行かずに就職した先輩を見ても、本当に充実した生活を送っている。ただ、一度きりしかない人生。挑戦してダメならダメ。思い切ってプロの世界へ飛び込むことにしました。

プロへ進むと決めた以上、大学サッカーの中では絶対に違いは見せなければいけないし、プロ生活はもうスタートしていると思うけれど、どんな局面、どんな状態でも絶対に抜かれてはいけないし、決められちゃいけない。プロとしての自覚を持ってリーグ戦に臨みます。



JR 東日本カップ 2015 第 89 回 関東大学サッカーリーグ戦



OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM

Division1 No14

発行:(一財)関東大学サッカー連盟 協力:加茂郁実・関東大学サッカーサポーターズクラブ

得点ランキング	アシストランキング	前節(第13節)の結果
11点 矢島輝一(中央大学)	7アシスト 荒木翔(国士舘大学)	順天堂大学 4-0 中央大学
10点 松本孝平(国士舘大学)	5アシスト 平野篤志(駒澤大学)	国士舘大学 2-2 専修大学
5点 藤本佳希(明治大学)	5アシスト 新里涼(順天堂大学)	慶應義塾大学 4-2 桐蔭横浜大学
5点 山根視来(桐蔭横浜大学)		法政大学 1-1 神奈川大学
5点 山内寛史(早稲田大学)		早稲田大学 2-1 明治大学
	以下3アシスト9名	流通経済大学 1-2 駒澤大学

	早大	法大	国士大	慶大	流経大	順大	明大	駒大	専大	中大	桐蔭大	神大	勝	負	分	得点	失点	得失差	勝点
1 早大		0●2 1●0	1●0	1●0	0●1 2●1	2●1	1●0	0●0	1●4 1●1	1●1	1●1	7	3	3	14	13	1	24	
2 法大	2●0		1●2 0●3	0●2	2●1	2●3 4●2	1●0	0●1	3●1	2●0	2●0	7	5	1	21	17	4	22	
3 国士大	0●1 2●1			3●3 0●1	0●0	1●0	2●1	0●3 7●1	6●1	1●0	1●0	6	3	3	24	14	10	21	
4 慶大	0●1 3●0	3●3			1●1 1●1	2●1	2●1	1●3 1●1	2●1	0●0	4●2	5	2	5	20	15	5	20	
5 流経大	1●0	2●0 1●0	1●1			1●2 1●1	0●3 1●2	1●1	2●1 4●0	1●1	1●1	5	3	4	16	12	4	19	
6 順大	1●2 1●2	0●0	1●1	2●1			2●3 1●2	1●0	2●1 1●0	1●0	1●1	5	4	3	17	13	4	18	
7 明大	1●2 3●2	0●1 1●2	1●1 1●1	3●2			1●1 1●0	2●1 2●3	1●1 2●1	2●1	2●1	5	5	3	19	19	0	18	
8 駒大	0●1 2●4	1●2 1●2	3●0	2●1	1●1	0●1		1●1 2●1	2●1 2●1	1●2	1●2	5	6	2	18	18	0	17	
9 専大	0●0 1●0	3●0 2●2	3●1 1●1	1●1	0●1	1●2 1●1			2●1 0●1	0●0	0●0	3	5	5	14	13	1	14	
10 中大	4●1 1●0	1●7 1●1	1●2 1●2	3●2	1●2 1●2	1●2			2●3 1●1	1●1	2●0	3	8	2	18	30	-12	11	
11 桐蔭大	1●1 1●3	1●6 1●2	0●4 0●4	0●1 1●1	1●2 1●0	1●0	3●2			2●0	2●0	3	7	2	14	26	-12	11	
12 神大	1●1 0●2	0●1 0●0	0●0 1●1	1●1 1●1	1●2 2●1	0●0 1●1	0●2					1	4	7	8	13	-5	10	

※順位はすべて暫定です

サッカー部はジールで決める!



9月19日(土) 11:30Kick off
三ツ沢公園陸上競技場

早稲田大学 現在 **1** 位
出場停止 なし
警告 3回 金澤拓真

VS (前期の対戦:早大 1-4 中大)

現在 **10** 位 **中央大学**
出場停止 なし
警告 3回 なし

9月19日(土) 13:50Kick off
三ツ沢公園陸上競技場

国土舘大学 現在 **3** 位
出場停止 なし
警告 3回 なし

VS (前期の対戦:国士大 1-0 神大)

現在 **12** 位 **神奈川大学**
出場停止 なし
警告 3回 なし

9月19日(土) 11:30Kick off
龍ヶ崎市陸上競技場たつのこフィールド

明治大学 現在 **7** 位
出場停止 なし
警告 3回 小出悠太

VS (前期の対戦:明大 3-2 順大)

現在 **6** 位 **順天堂大学**
出場停止 なし
警告 3回 なし

9月19日(土) 13:50Kick off
龍ヶ崎市陸上競技場たつのこフィールド

流通経済大学 現在 **5** 位
出場停止 なし
警告 3回 なし

VS (前期の対戦:流経大 4-0 桐蔭大)

現在 **11** 位 **桐蔭横浜大学**
出場停止 なし
警告 3回 なし

9月19日(土) 11:30Kick off
古河市立古河サッカー場

慶應義塾大学 現在 **4** 位
出場停止 なし
警告 3回 溝淵雄志・端山豪
松木駿介

VS (前期の対戦:慶大 2-1 駒大)

現在 **8** 位 **駒澤大学**
出場停止 なし
警告 3回 なし

9月19日(土) 13:50Kick off
古河市立古河サッカー場

法政大学 現在 **2** 位
出場停止 なし
警告 3回 なし

VS (前期の対戦:法大 1-0 専大)

現在 **9** 位 **専修大学**
出場停止 なし
警告 3回 なし

PICK UP MATCH

早稲田大学 対 中央大学

天皇杯 2 回戦進出と台風による試合延期で、後期をスタートできていなかった国土舘大学、流通経済大学、慶應義塾大学、順天堂大学、桐蔭横浜大学、神奈川大学の 6 チームが初戦を迎え、ようやく全 12 チームがそろった『JR 東日本カップ 2015 第 89 回関東大学サッカーリーグ戦』後期。

前節の第 13 節では、暫定順位ながら首位に躍り出た法政大学が試合終盤、最下位の神大に PK を与えて追いつかれ、首位から陥落。前期を首位で折り返した国士大も専修大学と分けて勝ち点 1 をとるに留まり、同じく前期終了時には 2 位だった流経大は駒澤大学に 1-2 で敗戦。上位チームの多くが敗れる結果となった。

そんな中、前期の第 8 節から 6 連勝と着実に勝ち点を重ね、今節ついに首位に立ったのが早稲田大学だ。前節では、総理大臣杯準優勝の明治大学に一度は追いつかれたものの、交代出場で「切り札として考えていた」(古賀聡監督)という FW 中山雄希 (3 年) が決勝ゴール。もともと主将の DF 金澤拓真、DF 奥山政幸

(ともに 4 年) を中心とした堅固な守備には定評のあるチームだが、FW 山内寛史 (3 年) や FW 宮本拓弥 (4 年) といった前線も好調で、攻守両面でバランスのとれたチームとなっている。

その首位・早大と対戦するのが中央大学。後期開幕から 2 連敗し、前節は順大に 4 失点で大敗を喫した。辛うじて 10 位をキープしているものの、1 試合少ない桐蔭大と勝点で並ぶなど、非常に厳しい状態に追い込まれている。だが早大とはなぜか相性がよく、前期の対戦では 4-1 と大勝。前期も開幕から 3 戦目での対戦となったが、それまで勝ちのなかった中大にとってこの対戦がリーグ初勝利となった。前期は先制点を奪われながらも、現在得点ランキングトップの FW 矢島輝一 (2 年) がハットトリックを達成して逆転。それだけに、後期は未だ無得点の矢島が、再び早大の堅い守備を突破できるかが鍵となるだろう。

中大にとっては、1 部残留に向けて弾みにしたい一戦。早大にとっては、ようやく手にした首位の座を、19 年ぶりの優勝につなげるために落とせない試合だ。

第 12 節延期日程のお知らせ

関東大学サッカーサポーターズクラブ会員募集中

《サポーターズクラブ会員》《シーズンパス会員》《同時入会会員》

9/22 ①慶應義塾大学 vs 順天堂大学
(火・祝) ②国土舘大学 vs 桐蔭横浜大学

①11:30 Kickoff ②13:50 Kickoff

会場:国土舘大学鶴川サッカーグラウンド

9/22 流通経済大学 vs 神奈川大学
(火・祝) 13:50 Kickoff ※1 試合開催

会場:流通経済大学サッカー場

年会費	年会費	年会費
継続: 2,500 円	5,000 円	継続: 7,000 円
新規: 3,000 円		新規: 7,500 円

会員限定 HP の閲覧 年間のリーグ戦が無料で観戦可能 同時入会だとさらにお得!

詳しくはお近くの学生スタッフ、またはチケット売り場まで

NEXT MATCH

9/26 (土)	駒澤大学 vs 専修大学 味の素スタジアム西競技場 11:30Kickoff	9/26 (土)	法政大学 vs 慶應義塾大学 味の素スタジアム西競技場 13:50Kickoff
9/26 (土)	明治大学 vs 桐蔭横浜大学 フクダ電子アリーナ 11:30Kickoff	9/26 (土)	流通経済大学 vs 順天堂大学 フクダ電子アリーナ 13:50Kickoff
9/27 (日)	早稲田大学 vs 神奈川大学 早稲田大学東伏見グラウンド 11:30Kickoff	9/27 (日)	国土舘大学 vs 中央大学 早稲田大学東伏見グラウンド 13:50Kickoff